

1年次 Sunrise Time（Rステージ）実施計画

	読書活動	進路探究学習	大地の時間
学習目標	読み書きの基本となる「読書力」を養成するとともに、読書を通じて自己形成に必要な広い視野を身につける。	自己形成の一環として、自分自身を発見し将来の生き方や進路について考える。	調べ学習や調査・取材の基本を学ぶとともに、個人、グループ学習の基礎的訓練を行う。
4 月	朝 の 10 分 間 読 書	1. 図書館オリエンテーション 2. 「Rステージ」オリエンテーション	
5 月		3. 大学入試システム研究 ① 4. 職場体験学習準備 ① 5. 大学入試システム研究 ②	
6 月		6. 大学入試システム研究 ③ 7. 大学入試システム研究 ④ 8. 大学入試システム研究 ⑤	* 2、3年次科目選択
7 月		9. 大学入試システム研究 ⑥ 10. 大学入試システム研究 ⑦	
8 月		11. 職場体験学習準備 ②	* 職場体験学習
9 月		12. 職場体験学習のまとめ 13. 「Gステージ」ガイダンス 14. ゼミエントリー研究 ①	
10 月		15. ゼミエントリー研究 ② 16. ゼミエントリー研究 ③ 17. ゼミエントリー研究 ④	
11 月		18. ゼミエントリー研究 ⑤ 19. ゼミエントリー研究 ⑥ 20. ゼミエントリー研究 ⑦ 21. ゼミエントリー研究 ⑧	* 学問研究会
12 月		22. ブックレポート ① 23. ブックレポート ② 24. ブックレポート ③	* ゼミエントリー
1 月		25. プレ発表会準備 ① 26. プレ発表会準備 ②	
2 月		27. Sunrise Time プレ発表会（クラス内） 28. Sunrise Time プレ発表会（クラス内） 29. 発表会準備・スライド作成	
3 月		30. 発表会準備・スライド作成 31. Sunrise Time Rステージ発表会 32. 「Rステージ」のまとめ	

大学入試システム研究



「大学で学ぶ」とはどのようなことなのか考えます。大学入試の仕組みについて理解を深めます。資格取得に必要な学部・学科を調べ、設置大学を検索します。希望大学の入試科目を調査し、科目選択につなげていきます。職業について理解を深め、就業までのプロセスについて調べます。

(1) 「大学で学ぶ」とは

P14～P15 を読んで、最も印象に残った文の一つを選びノート(P16)に記入する。

(“bridge” 慶應義塾大学 入学センター 2007 年より)

『学問』って何だろう?、「大学で、何を学ぶ?」、「大学で学ぶ前に知っておきたいこと」興味や関心を広げることが未来への第一歩になる。

(2) 学問内容調べ

使用教材：『逆引き大学辞典』

「逆引き大学辞典」P()～P()にある 10 系統から興味のある系統を選び、学科の内容について調べる。興味のある学科をできるだけたくさん調べ、学科名をノート(P16)に記入する。

(3) 大学・学部・学科調べ

使用教材：大学受験パスナビ（旺文社）

① 「パスナビ」で検索し、ページを開く。 <http://passnavi.evidus.com/>

② 「分野で探す」等で検索し、希望する大学学部学科を選ぶ。

③ 「学部・学科の特色」、「大学の特色」、「取得できる資格」、「卒業後の主な進路」等を調べ、ノート(P17)に記入する。

(4) 入試科目調査

使用教材：大学受験パスナビ（旺文社）

① 「パスナビ」で検索し、大学受験パスナビ（旺文社）<http://passnavi.evidus.com/>を開く。大学を選び、「入試科目」を選び入試科目を調べる。

※ センター試験と個別試験で、科目が異なる。

※ 希望大学(3つ)のセンター試験・個別学力試験(前期日程)について、入試科目と配点を調べ、「(4)入試科目調査」(P18～P20)に記録する。「備考欄」には科目選択の制限等を記入する。

② 余裕があれば各大学のウェブサイトを開いて、大学の特色や入試科目を確認する。

(5) 入試科目まとめ

P21 の記入例を参考にして、「(5)入試科目のまとめ」(P22)に、希望大学の受験に必要な科目を整理する。

(6) 職業選択調査

「Benesse マナビジョン」や以下のものを参考にして調べて下さい。

「資格と仕事.net」適職診断 <http://www.shikakutoshigoto.net/article/shindan/>

「リクルート進学ネット」やりたいことを見つけよう <http://shingakunet.com/net/>

※適職診断は会員登録が必要

「13歳のハローワーク」 <http://www.13hw.com/>

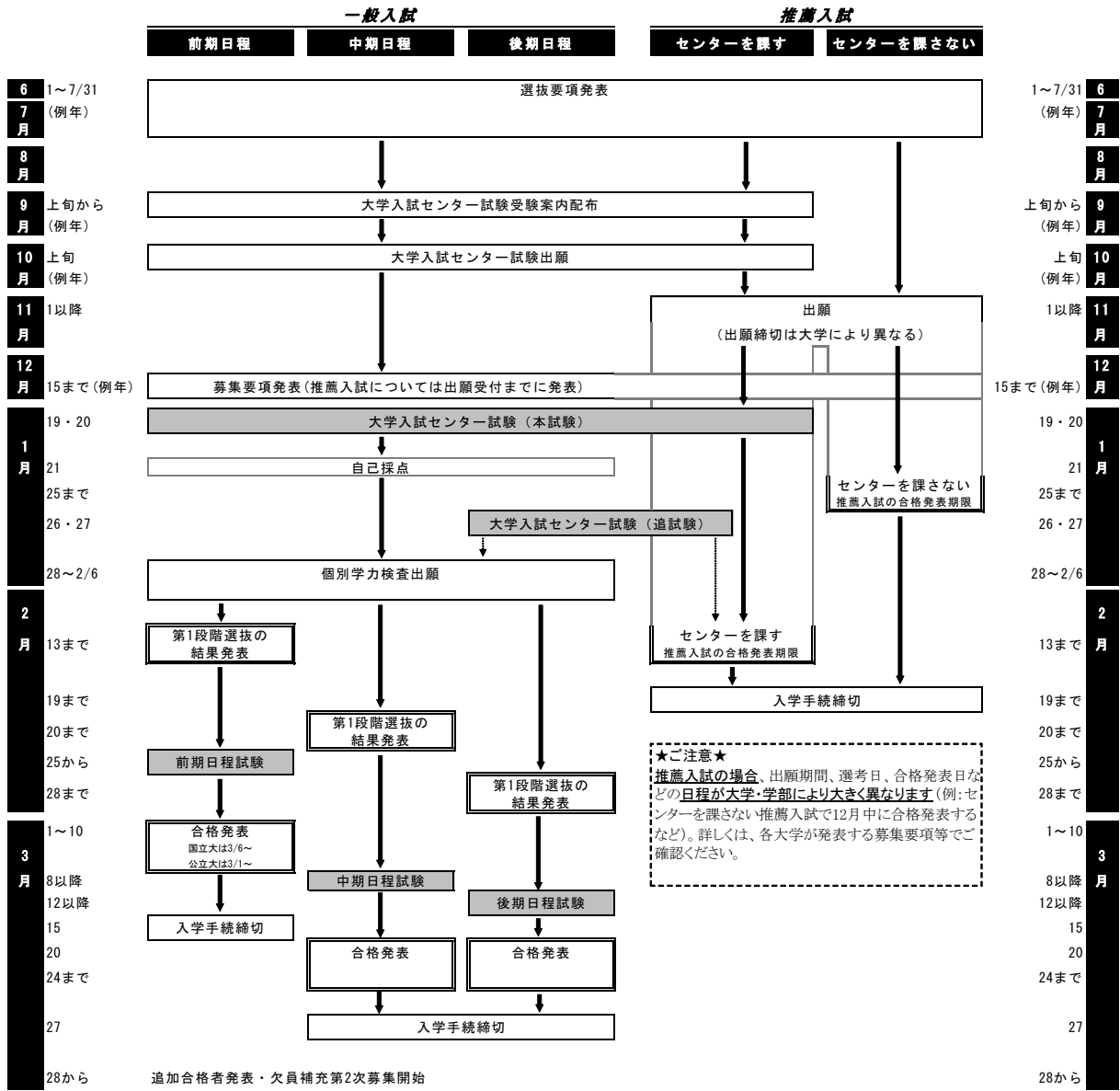
「リクナビNEXT」3分間適職診断

http://rikunabi-next.yahoo.co.jp/01/tenshokushindan/tenshokushindan_01.html

資格取得に必要な学部・学科を、「逆引き大学辞典」等を利用して調べる。

調べた資料を基に、本誌の「(6)職業選択調査」に記入する。

2013年度入試 国公立大学入試スケジュール



<出典> 国立大学協会 公立大学協会資料

※ (例年)と記した日程は未発表です。概ね5~6月頃に発表されます。

ゼミエントリー研究

ゼミ課題研究エントリーシートを作成しよう

G・Pステージでは、21世紀の課題を象徴的に表す言葉として本校が考えた「L I F E」という大テーマにもとづいて、皆さんは幾つかのサブテーマに分類された「ゼミ」に配属され活動します。さまざまな情報を収集し、興味・関心のあるキーワードから、ゼミ課題研究テーマを決定していきます。その成果をクラス内で発表し、プレゼンテーション能力を高めます。

取り組みの流れ (9月~11月)

① 情報収集・キーワード探し

現代社会の授業で購入した「現代を知る Plus」(第一学習社)を持参し、その全てのテーマから3つ以上のキーワードを自分でまとめ記入する。(この作業中はインターネット閲覧禁止)

② エントリーシート作成資料集め

自分でピックアップしたキーワードの中から興味を持った分野について、本・新聞・インターネット等を利用して深め、エントリーシート作成資料を完成させる。(3つ以上作成すること)

- ❖ 本、新聞、インターネット等を使い情報を収集してまとめていく。いろいろな分野の情報を出来るだけ多く集めるようにする。
- ❖ 収集したものの中からキーワードを書き出す。

インターネットは「サイト名」、
書籍は「書名と著者名」を記入

『ゼミエントリーシート作成資料』 記入例

日付	2011年3月16日	情報源	朝日新聞 朝刊
内容: 東京電力の福島第一原発の事故で、国の原子力政策は大きな岐路に立たされている。原子力発電を中心に位置づけてきたエネルギー戦略の見直しだけでなく、国と重電メーカーが二人三脚で進める原発プラントの輸出にも打撃を与えそうだ。 「原子力は供給安定性と経済性に優れた準国産エネルギーであり、二酸化炭素を排出しない低炭素電源」——経済産業省が主導してつくった今年のエネルギー基本計画は、原発をそう位置づけ、国家戦略として着実に推進することをうたった。 だが、今回の事故で原発の安全性に対する国民の信頼は失墜。			
キーワード	原発事故 原子力利用 エネルギー政策		

③ エントリーシート下書き → 担任に提出し指導を受ける

- 1) 「ゼミ課題研究テーマ」は、何を研究するのか明確に分かるようなものにする。サブテーマ等を付けてもよい。
- 2) 「キーワード」は単なる辞書的な意味だけでなく、どのような事柄・問題と関係しているのかも含めて説明する。
- 3) 「テーマ設定の理由」は、「なぜその研究テーマにしたか」について、出来るだけ具体的に記入する。単に「以前から興味があったので」といった記述で終わることなく、興味を持った理由や経緯、これまでの経験・取り組み等も記述する。

ブックレポート



【目的】

- ① 各生徒が今まで読破した書籍についての情報をクラス全員で分かち合い、これからの読書活動および総合学習活動の糧とすることを目標とする。
 - ② クラスの中で発表（プレゼンテーション）することによって、3月に行われるRステージ発表会にむけた口頭発表の練習とする。
- ※ ブックレポートでは発表の評価はせず、発表を聞いて興味・関心を持った書籍について用紙に記入し提出することとする。

【日程】

準備と発表を標準全3回で実施する。（日程等はガイダンス担任の指示に従うこと）

【準備】

- ❖ 各自が紹介したい書籍を決定し、その書籍を紹介する「発表原稿」を作成する。
 - * 発表時は原稿の棒読みにならないように注意すること
 - * 総合学習ノートの「ブックレポート発表原稿」のページを利用し作成すること
- ❖ 各クラスでプログラムを作成するため、別紙一覧表に氏名・自分の紹介したい書籍の「書名」「著者名」を記入する。
 - * 作成したプログラムは、クラス発表会にて生徒人数分 A4 版に両面印刷して配布

【発表時の諸注意】

- ① 発表時間は60秒から90秒とする
- ② 配付されたプログラムのメモ欄には、各生徒が発表した書籍について気付いたことを記入する。
- ③ 発表終了後「読んでみたい書籍」記入カードに《プログラム番号》《読んでみたい書籍》《記入者氏名》《理由》を記入する。
- ④ 発表会終了後「読んでみたい書籍」記入カードを回収し各クラスのベスト3を決定する。
- ⑤ 年次掲示板にて「各クラスのベスト3」を発表する。

Sunrise Time (R ステージ) プレ発表会

ゼミ課題研究エントリーシートをもとに、各自が考えた課題研究テーマを発表します。また発表について相互評価を行い、代表生徒を決定します。代表生徒は3月のサンライズタイム発表会で発表します。

[事前準備]

- ① 発表用スライド、発表用原稿作成、発表リハーサル (Sunrise Time 2 ~ 3 回)
 - ・スライドの枚数は任意とする。但し、タイトルスライドは必ず作成し、研究テーマと出席番号、氏名を入れること。
 - ・保存ファイル名は、出席番号 (半角 5 桁) + 研究テーマとします。
 - ・完成したスライドのファイル (ppt または pptx) は、以下のフォルダ内へ提出すること。
[Teishutsu] - [SunriseTimeR ステージ_■期] - [プレ発表会] - [各クラス]
 - ・発表時間は 1 人 2 分以上 4 分以内とします。
 - ・発表用原稿の様式は問いません。但し、発表内容を理解し、できるだけ原稿に頼らず発表できるように準備、練習してください。
- ② 発表順決定
- ③ 評価票 (発表者の数)、集計票 (1 枚) 準備

[発表当日] (Sunrise Time 2 回)

- ① 発表
 - ・日程と場所について (場所はガイダンス担任の指示に従ってください)
- ② 評価
 - ・各発表が終わるごとに評価票に記入してもらいます。(下の「評価基準表」参照)
 - ・その時間の発表が全て終了後、評価者は評価票を発表者に渡してください。
 - ・発表者は渡された評価票を集計し、評価票・集計票をガイダンス担任に提出してください。

[評価基準表]

I 発表	<ul style="list-style-type: none">・聞き取りやすいか (適切な声量・明瞭さ)・聞き手を見て発表しているか (原稿ばかり見ていないか)・表情や体の動き (発表中の姿勢・ジェスチャー) は適切か・スライドは発表 (説明) にあった構成 (体裁・順序) になっているか・スライドは聞き手にとって見やすいものか (レイアウト・フォントの大きさ・色など)				
II 研究テーマ および 内容	<ul style="list-style-type: none">・研究テーマとその設定理由が明確に述べられているか・自分の意見や考えが述べられているか・今後の研究計画が述べられているか・説明は論理的か (説明の順序立てや筋道・まとめ)・専門用語や背景知識は聞き手にとってわかりやすく説明されているか・聞き手にとって興味深い情報や知識が含まれているか				
得点	よくない (1点)	あまりよくない (2点)	ふつう (3点)	おおむねよい (4点)	よい (5点)

[代表者選出] ・ 2 回目のプレ発表会終了後、各クラス A・B から 1 名ずつ代表者を選びます。